



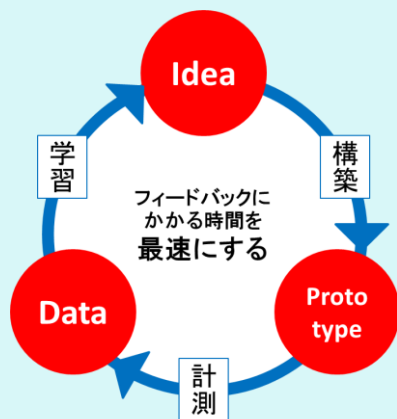
偉人の言葉

大事なのは、子供時代に誰もが持っている「これは何だろう、どうなっているんだろう」という素直な気持ち。
大隅 良典(ノーベル医学生理学受賞者)

SS理数探究Ⅱの中間発表が行われました！！⑤

9月12日(水)に、SSH理数探究Ⅱの研究発表会が行われました。今回は、球陽高校理科教諭の中村元紀先生からのメッセージを載せました。

SS理数探究Ⅱ 世話役 中村元紀先生より ～中間発表を終えて～



皆さん、中間発表お疲れ様でした。中間発表が近づくにつれて「え、やばい全然できていない」とか「ここはこうやって表現したら良いのかな...」というような焦りと不安が入り混じった、生きた議論が起こっていたのではないのでしょうか。こうやって定期的アウトプットすると、表現する力がつくだけでなく、研究のポイントや課題がよく見えてきます。そして、大事なのは「失敗しないこと」ではなく、「失敗から何を見出すか」です。

左の図でいうと、皆さんは今、中間発表に向けて研究のプロトタイプ(試作品)をつくり、「何ができて、何ができていないのか」というデータをとったわけです。それを学習して、新たなアイデアを生み出し、また次のプロトタイプを作ってみてください。失敗しても良いから、まずは試作を世に出して、そこから多くを学んで、次に活かす。そうしていく中で研究は段々と精錬され、すごいものになっていくのだと思います。これからも共に頑張りましょう！

↓各分野会場の生徒の様子です！！(^ ^)

